

公安委員会定例会議会議録

第1 開催日時

令和5年12月26日（火） 13時00分～15時20分

第2 出席者

横町委員長、成田委員、野呂委員

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官、総務室長、警察学校長

第3 議事の概要

1 議題事項

(1) 犯罪被害者等給付金支給裁定（案）について

警務部長から、犯罪被害者等給付金支給裁定（案）について説明を受け、審議の結果、決裁した。

2 報告事項

(1) 令和5年11月中の苦情取扱状況及び感謝事例の紹介について

警務部長から、令和5年11月中の苦情取扱状況についての報告及び感謝事例の紹介があった。

委員から、「配慮不足が苦情につながっていることから、慎重な対応をしていただきたい」旨の発言があった。

(2) 各種窓口業務の受付時間変更の本格運用について

警務部長から、「警察署、警察本部及び運転免許センターにおける行政手続に係る各種窓口業務の受付時間について、本年5月1日から、警察業務の合理化・効率化、各種事案対応への体制強化等を目的として、受付時間変更の試行運用を実施してきたが、令和6年1月4日から本格運用する」旨の報告があった。

委員から、「幅広く広報し、周知していただきたい」旨の発言があった。

(3) 犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受付について

警務部長から、犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受付について報告があった。

(4) 令和5年度留置施設実地監査の実施結果について

警務部長から、「7月から11月までの間、三戸及び外ヶ浜警察署を除く県内15警察署を対象に留置施設実地監査を実施した」旨の報告があった。

委員から、「他県では社会的反響の大きな留置事故が発生しているが、そのようなことが起きないように、引き続きしっかり監督していただきたい」旨の発言があった。

(5) 児童相談所との情報共有に関する協定の細目を定めた実施要領の見直しについて

生活安全部長から、「平成31年2月、青森県健康福祉部と「児童虐待事案に

係る児童相談所と警察との情報共有に関する協定書」を作成、併せて協定の実効ある運用のための細目を定めた実施要領を制定し、平成31年4月1日から施行していたところ、警察と児童相談所との間に存在する個々の児童虐待事案に対するリスク評価の隔たりが情報共有の支障となっていたことから、運用を見直し、令和6年1月1日から施行する」旨の報告があった。

委員から、「非常にいい取組である。警察と児童相談所との連携を強化して情報収集を行い、児童虐待被害防止に努めていただきたい」旨の発言があった。

(6) 「110番の日」における広報活動の実施について

生活安全部長から、「例年1月10日は「110番の日」として、県民に110番の適正利用を呼びかけているが、令和6年は、1月9日にアイドルグループ「りんご娘」を「一日通信指令課長」に任命し街頭広報活動を実施するほか、1月9日から1月31日までの間、啓発用ポスターの掲示や啓発用ポケットティッシュの配布による広報活動を実施する」旨の報告があった。

委員から、「110番の適正利用について幅広く広報していただきたい」旨の発言があった。

(7) 「令和5年冬の交通安全県民運動」の実施結果について

交通部長から、「12月11日から20日までの10日間、令和5年冬の交通安全県民運動を実施したところ、交通事故発生件数及び負傷者数は前年に比べ減少したが、死亡事故が1件発生した。また、期間中、県下一斉飲酒運転取締りを実施したほか、県内各地において広報啓発街頭活動等を実施した」旨の報告があった。

委員から、「今年も残り少なくなったが、引き続き交通事故防止活動に取り組んでいただきたい」旨の発言があった。

《決裁・報告等》

- 人事案件報告について

- 運転免許の行政処分に係る意見の聴取結果等について

以 上